



～あの頃キミは若かった～



今月の「あの頃キミは若かった」は今年の5月、2丁目に入所されたばかりの野中奈都美さんの紹介になります。今回のエピソードは次女の香さんが書いてくださいました。

母は昭和8年2月11日の建国記念日で今年90歳になりました。

長崎県佐世保市横尾町で生まれ育ちました。私の記憶だと坂道の階段を結構登って行った高台にある大きな平屋で、周りには果物の木などがあり自然豊かな所でした。

母は当時の女学校に通ったそうです。5人兄妹の長女だったので家の手伝いをしながら兄弟の面倒もよく見たと話していました。

海も近いことから新鮮な魚に恵まれていたらしく、今でもお魚料理が大好きです。若い時から、裁縫や編み物をよくしていたので私が子供の頃にワンピースや手提げバッグ、セーターやチョッキなど色々作ってくれて気に入っていた思い出があります。

女学校を卒業すると電電公社（今でいうNTT）に就職し電話の交換手をしていたそうです。今思えばそれは母にとって天職だったと思います。とにかく人とお話しするのが大好きだからです。話しすぎて長電話になるので電話代が凄くかかると良く父が言っていました・・・

これから楽しくお話ししながら、やすらぎの郷で過ごしてもらえたらと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。



第256号
2023年6月12日
(福)すこやか福祉会
葛飾やすらぎの郷
施設長：落合 直人
～写真提供～
小又維鎮様
(於：和歌山県串本町
大島トルコ記念館)

お願いします
「やすらぎ便り」の背景に使用している写真が不足しています。素敵背景写真お待ちしております。データは・・・
hiroshi-hasegawa@totokuyogikai.jpまで!

いつもニコニコの野中さんです



現在90歳



45歳頃 香さんと



35歳頃 ご主人と



菖蒲見学



6月2週目に小岩菖蒲園に見学にてかけました。久しぶりの外出を皆様気持ち良さそうに満喫されていました。

新型コロナウイルス対応の緩和に伴い、今まで中止していました「サービス担当者会議」を7月より3年ぶりに再開させて頂くこととなりました。

サービス担当者会議とは、ご家族様に対し、介護職員や看護師、管理栄養士などの様々な職種の職員が一同に集まり、入居者様の生活の様子について、各担当者が専門職の視点から説明したり、生活の意向を再確認したり、日頃聞けない疑問点にお答えする場となり、介護保険で開催が義務付けられているものです。基本的に半年に一度の開催で30分程の予定です。再開するにあたりケアマネよりご家族様や関係者様に日程調整の電話をさせて頂きましますので、お時間を作って頂くようお願い致します。

サービス担当者会議のお知らせ

新型コロナウイルス対応の緩和に伴い、今まで中止していました「サービス担当者会議」を7月より3年ぶりに再開させて頂くこととなりました。

新入職員紹介 その2

今年も元気な5名の
新入職員が入职しました!

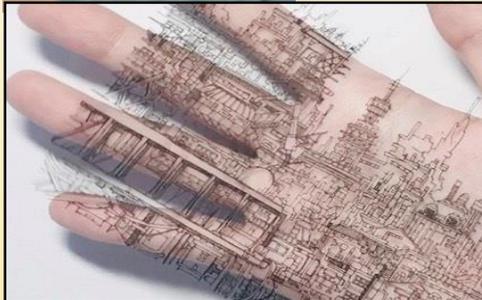


4月よりやすらぎの郷の2丁目に配属することになりました「根岸南美」です。東洋大学出身で、大学では社会福祉を学ぶとともに、ボランティア活動などにも参加しておりました。趣味は、切り絵や絵を描くことなど、創作活動が主な趣味で、休日はそれに励んでいます。大学時代には展覧会などにもよく参加していたので、また余裕が出来たら今年も参加したいと考えています。また、最近では腰のストレッチや筋トレなど、体力づくりの為自宅でもできるものも始めました。心身ともに強くなれるよう、今後も努力をするつもりです。

働き始めてから早いもので2か月が経とうとしており、時間の流れる速さを感じます。1日でも早く、一人前の介護士として働けるように、これからも毎日頑張りますので、よろしくお願いします。



ねぎし みなみ



4月から3丁目の生活援助員となりました、中根光治です。出身地は北海道・札幌で、中学高校時代の6年間を陸上競技に捧げました。高校最後の夏には、リレー種目で全国大会を走りましたが、引退後から現在に至るまでパソコンでの作曲に打ち込んでいます。創価大学の法学部で4年間を学び「何か人の役に立ちたい」と思い、介護の道を志しました。やすらぎの郷では、素敵な利用者の皆様と優しい先輩職員の方々に迎えて頂き、充実した環境の中で楽しく働けることに、新社会人として最高のスタートを切る事ができたと思えてなりません。今は仕事を覚えることに必死で、先輩方のお世話になっただけで成長し、利用者の皆様へ満足して頂けるケアを目指して参ります。まだまだ未熟な私ですが、今後とも何卒よろしくお願い致します!



なかね こうじ



職員異動のお知らせ

2丁目生活援助員の福和門です。

このたび、6月21日付で新宿在宅サービスセンターへ異動することになりました。

私が葛飾やすらぎの郷に異動してきたのは2016年。数えてみると8年間もお世話になっていました。やすらぎの郷では多くの利用者様やご家族の方と出会い、たくさんのお話をさせて頂きました。日々のケアだけでなく、多くのイベントも楽しい思い出です。屋上から柴又の花火鑑賞をし、浅草まで皆さんと出かけうなぎを食べたり、時には大変なこともありました。ご家族や職員、地域のボランティアの人達にも支えてもらいながら楽しく働くことが出来ました。異動してからも同じ施設内。不思議と寂しい感じはありません。施設にいられた際は中庭から顔出せば会えるかもしれません。やすらぎの郷で学んだ事をデイサービスでも活かせるようにこれからも頑張ります。ありがとうございました。



ふくかずと

